

要 望 書

【令和5年度上井地区振興協議会要望】

上井地区振興協議会

令和5年度 要望事項	説明	新規 継続	資料
① 市道除雪 対象路線 延長 (地区振)	<p>上井地区振は小型除雪機を計画的に購入し、(昨冬は6台 今冬は8台を予定)住民自ら、生活道路の確保を行っているが小型除雪機では間に合わない区間が多い。</p> <p>今年度は特に影響の大きい4カ所の除雪路線追加を要望する。要望の根拠は以下の通りである。</p> <p>① 海田西河北町内市道：河北小児童の通学路・国道179号線への抜け道となっているため、朝の歩行者・通行車両が多く降雪時には渋滞が発生している。除雪必要区間は広範囲にわたるため住民による除雪は不可能である。</p> <p>② 一丁目東児童公園周辺市道：児童公園地下には防火用水槽がある。災害に備えるために、谷口病院から公園までの車道確保、取水口周辺の除雪は広範囲にわたるため住民による除雪は不可能である。過去、周辺住民の苦情により対象路線から外れた経緯があるが、今回、一丁目東・西自治公民館では、周辺住民の同意を再度取りまとめた。</p> <p>③ 一丁目西：谷口病院～児童公園までの市道：谷口病院玄関までは除雪区間だが、救急車受け入れ口付近の市道は除雪区間となっていない。このため救急車が入れないので除雪路線に追加することを要望する。</p> <p>④ 本町町内市道：「焼肉凜凜」から谷口病院への市道は本町のメイン通りで、通勤車両が多く、また距離が長いことから住民による除雪は不可能である。周辺住民の承諾は取っている。</p>	継続	A
② 旧河北中 アクセス 市道改良 (自治公協)	<p>旧河北中学校跡地の利用計画として「47戸分の宅地造成」が計画されている。この度、所有者より「宅地造成を開始する」との説明があった。工事が開始されると、市道18号線の車両通行量が増加し、現状の市道幅・クランクでは車両のすれ違いが出来ず、交通渋滞、歩行者との接触事故・車両の用水路への転落等事故発生が予想される。</p> <p>工事開始までに市道18号線の拡幅・直線化、税務署方面からの進入路の新設を要望する。</p>	継続	B
③ 清谷地区治 水対策水路 整備 (自治公協)	<p>清谷地区には3か所の素掘り川があるが、大雨時には、大平山からの流水が流れ込むため、たびたび住宅地・道路が冠水している。また、素掘り川は住宅区域を流れているため汚泥除去作業・草刈り作業が容易ではない。</p> <p>通常河川としての整備を要望する。今年度は最優先テーマとして「2班区域の整備」を要望する。</p>	継続	C

④ 空き家対策 (自治公協)	上井町一丁目290番地南側の通称「生田荘」は所有者が死亡し、長年放置され相当傷んでいる。さらに昨年末の豪雪により屋根が崩壊、壁に亀裂が入り、倒壊の危険性が高まっている。住宅建築課は、周辺の立ち入り禁止表示・定期巡回を行っているが、このままでは生活道路として利用している住民の安全確保が困難となり、周辺住宅への被害が発生する可能性が高い。 早期に撤去するよう撤去勧告、もしくは行政代執行を要望する。	継続	D
⑤ 倉吉南口から体育文化会館までの歩道除雪 (地区振)	倉吉駅北口から倉吉総合産業高校、同じく倉吉北高までの県道の歩道は、通学路として除雪機による除雪がなされているが、倉吉駅南口から体育文化会館までの歩道は、JRを利用する通勤客や会議体の参加者の通行が多いにも関わらず、除雪がされていない。 倉吉の玄関口にふさわしい環境整備として中央体育館までの歩道の除雪を要望する。	新規	E
⑥ 河北小西側河川敷駐車場スペース除草 (地区振)	河北小敷地内には十分な駐車スペースがなく、大きな行事の際は、河川敷を駐車スペースとして利用しているが、河川敷を利用するために、管理職や地域ボランティアが少人数で長時間草刈り作業を行っている。このため業務に支障をきたし、また熱中症の危険性も高い。 年に一度、5月連休明けに駐車スペース区域の除草を要望する。	新規	F
⑦ 側溝床板設置 (自治公協)	①福庭地区内「倉吉市福庭50番地」では住宅を新築中であるが、敷地沿いの側溝には床板が設置されていない。 ②旭西区内側溝の床板は腐食が進み危険な状況にある。 該当区域の側溝に床板設置を要望する。	新規	G
⑧ 「ゾーン30」表示 (自治公協)	旭南地区内、市道19号線は道幅が狭く、歩行者が多いが、通行車両は40キロ以上のスピードで通行し危険である。 「ゾーン30」表示をすることを要望する。	新規	H
⑨ 県道「駅北通り線」跨線橋下に横断歩道・防犯街灯設置 (自治公協)	「駅北通り線」歩道は倉吉総合産業高校・河北中学校生徒の通学路となっていて、歩行者の利用が多いが、小田橋～神鋼前踏切の間に横断歩道がなく跨線橋下の道路を横断している。特に夜間は防犯街灯がないため、歩行者の視認が遅れ事故発生の危険性がある。 跨線橋下（小田橋側）に横断歩道と防犯街灯の設置を要望する。	新規	I
⑩ 一時停止線表示新設 (自治公協)	旭西区域内には一時停止線がない交差点が多く、事故の危険がある。 新設3か所を要望する。	新規	J

⑪ 市道補修 (自治公協)	旭東地区内の市道(中国ミシンセンター～児童公園) (旧パチンコ銀河～元「居酒屋ごえん」)にはくぼみが 多く、水溜まりができ、歩行者が困っている。	新規	K
	くぼみの修復を要望する。		
⑫ 横断歩道 新設 (自治公協)	福庭町「酒ゴリラ」と「東宝河北プラザ」の間の道路は、 歩いて買い物に来る高齢者が横断しているが、横断歩道 がなく、危険である。	新規	L
	横断歩道の設置を要望する。		
⑬ 旭西区域内 「下大口用水」 の浚渫 (自治公協)	「下大口用水」旭西公民館裏には泥が溜まり雑草が生え ている。	新規	M
	増水時、オーバーフローの危険性があることから浚渫を 要望する。		
⑭ 「大平山公 園」の整備 (地区振)	大平山公園は、国交省により「国土強靱化計画」で発生 した土砂を利用した盛土工事が行われ、令和5年12月 頃には工事が完了し、広大な面積の平地ができる計画で ある。	継続	N
	計画完了に合わせ、市民の憩いの場となるよう、運動広 場の整備・キャンプ場の再整備・桜並木遊歩道の整備等 を要望する。		
⑮ 県道「街路 駅北通り 線」計画通 りの完成 (地区振)	県道「街路駅北通り線」は令和6年度完成予定で工事が 進められ、現在、平日の日中は通行止めとなっている。 その影響で朝の通勤時、神鋼前踏切では右折車両が50 m以上渋滞している。	継続	O
	影響を最小限にとどめるため、計画期間内に完成するよ う、予算の増額等の働きかけを要望する。		
⑯ 公民館未加 入者の加入 促進 (自治公協)	令和4年3月に「公民館加入促進に関する条例」が制定 されたが、アパート居住者の加入率は依然低いままで、 非加入者によると思われる不法投棄が頻発している。ま た「地域福祉」「地域防災」の取組の阻害要因ともなっ ている。	新規	—
	住宅関連事業者への働き掛け強化を要望する。		

※⑧⑨⑩⑫は鳥取県公安委員会の所管であり、公安委員会へも要望書を提出する。